ジーエルテクノホールディングス株式会社

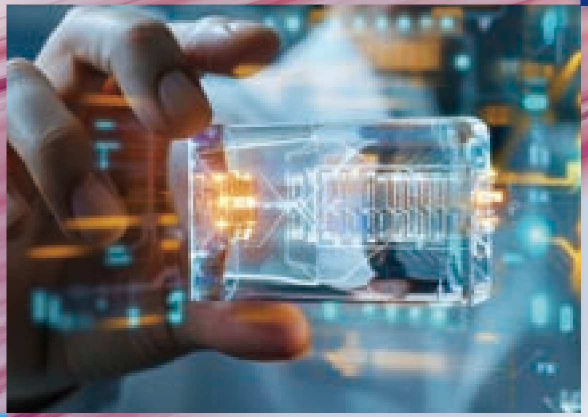
https://www.gltechno.co.jp

GLTECHNO HOLDINGS

COMPANY PROFILE

Search for a Way

次のイノベーションのそばに。



お客様のために、社会のために。

そして自分たちの成長に向けて、常によりよい手段・手法を探し続ける。

その理念は変わることなく、

枠にとらわれない自由な価値創造に挑戦することで、

科学の発展と人々の暮らしを支えていきます。

GLT GLTECHNO HOLDINGS

PHILOSOPHY

ジーエルテクノグループは
創業当初より「信頼し合える仲間が集まり
人がこの世に生まれた意義を追求すること」を
根本精神としており、組織の成り立ち自体が
人がもつ可能性を触発する挑戦でもあったといえます。
自らの成長のみならず
産業や社会の発展の可能性をも触発する存在でありたい。
その思いは今も変わることはありません。
私たちは創業の理念を受け継ぎ
その使命に向かって挑戦し続けます。

▶ SLOGAN

道は一つ、共に進もう

▶ MISSION

人と社会の可能性を触発する

▶ VISION

**枠にとらわれない
自由な価値創造に挑戦する**

枠を超え、想像を超えて
世の中を触発する存在でありたい

当社は、1968年の創業以来、日本の経済成長と共に歩み、技術革新と事業領域の拡大を重ねてまいりました。クロマトグラフィーをはじめとする分析領域、半導体製造領域、セキュリティ領域という3つの領域を柱に、世界の市場に向けて事業を展開しています。

私たちが掲げる「人と社会の可能性を触発する」というミッションには、世の中に積極的に影響を与え、貢献できる存在でありたいという思いが込められています。私たちの事業はいずれも社会を下支えする重要な役割を担っており、目立たずとも現代の暮らしに不可欠なテクノロジーを提供しているという自負があります。その技術をグループとして融合し、新たなビジネスモデルの構築も含めた「枠にとらわれない自由な価値創造」に挑戦していくことで、唯一無二の"触発する企業"へ進化していきたいと考えています。

「Search for a Way — 次のイノベーションのそばに。」

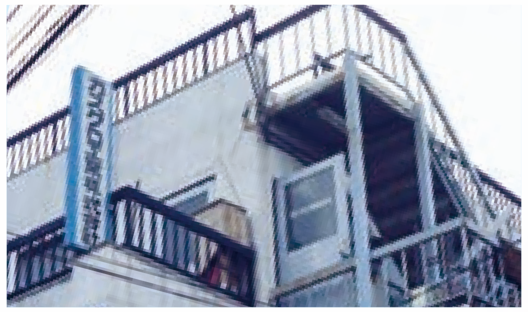
これからも常に妥協することなく、豊かな未来の実現に向けたアプローチを探求し続けます。ジーエルテクノグループの挑戦にどうぞご期待ください。

ジーエルテクノホールディングス株式会社
代表取締役社長
長見 善博

HISTORY

1968.2 ガスクロ工業株式会社設立

ガスクロマトグラフ用のカラム充填剤および消耗品の製造・販売を目的とした株式会社を資本金150万円で設立。場所は東京の中心地、新宿副都心。大手銀行が立ち並ぶエリアにあった小さな貸しビルで、当社は産声をあげました。



1990.10 ジーエルサイエンス株式会社へ

さらなる飛躍と国際競争力強化を目指して、商号をガスクロ工業株式会社からジーエルサイエンス株式会社に変更。単なる名称変更にとどまらず、グローバル市場への本格進出と、理化学機器市場における中核企業としての新たなポジションを確立しました。

1968-

事業のはじまり

高度経済成長期の真っ只中、創業者は当時33歳の若さでクロマトグラフィーの将来性をいち早く見抜き、当社の前身となるガスクロ工業株式会社を創業しました。資金繰りに苦しみ、決して順風満帆なスタートではありませんでしたが、あふれるチャレンジ精神によって、私たちの事業は始まったのです。

1990-

商号変更、さらなる事業拡大へ

主力製品であるクロマトグラフ関連製品は、水質、大気、土壌などの環境分析分野で広く使われ、環境汚染の調査と予防に大きく貢献していました。世界的にCO_2排出量の増加など環境問題への関心が高まる中、私たちは積極的に社会問題の解決に取り組む企業としての役割を果たしていく決意を強めていきました。

1976.10 株式会社ガスクロ・ヤマガタ設立

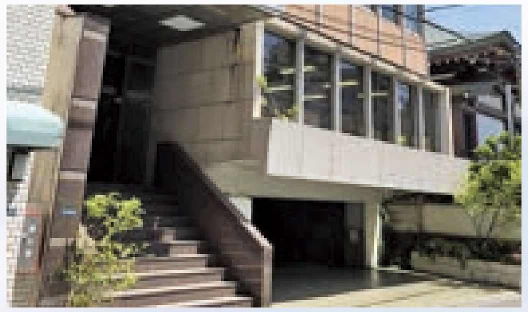
ガスクロ工業株式会社の子会社として、山形県山形市に理化学機器用製品の製造および販売を目的とした株式会社を設立。親会社の事業とは別に、火炎バーナーを使った成型関係の仕事ができる職人を新たに入社させるなど、独自に事業を開拓・拡大していきました。

1991.4 テクノクオーツ株式会社へ

分光光度計用セルの製造・販売を主力事業にしていた株式会社ガスクロ・ヤマガタは、半導体製造装置用部品の開発製造にも力を入れて事業内容が大きく変わりつつあったため、テクノクオーツ株式会社へ商号を変更して企業ブランドを再構築しました。

2013.4 ジーエルソリューションズ株式会社設立

高度情報化社会の進展を受け、ジーエルサイエンス株式会社は、長年培ってきた非接触ICカード技術を核とした事業をさらに発展させるべく、自動認識事業本部を分社独立。商号をジーエルソリューションズ株式会社とし、新たなビジネスチャンスへの積極的な挑戦をしました。



2024.10 ジーエルテクノホールディングス株式会社設立

ジーエルサイエンス株式会社とテクノクオーツ株式会社は、共同株式移転の方法により共同持株会社ジーエルテクノホールディングス株式会社を設立。これは単なる組織再編ではなく、2020年代以降激変する社会・ビジネス環境に対応し、グループのさらなる成長と持続的な発展を目指すための戦略的な決断です。

GLT
GLTECHNO HOLDINGS

2010-

未来へ繋ぐ新たな挑戦

年間約1000億円といわれる日本国内のクロマトグラフィー市場は成熟期に入り、かつての高度経済成長期ほどの急成長は見込めなくなりました。そこで私たちは、海外拠点の拡充やM&Aなどを通じて、グローバル規模での環境問題解決事業へ本格的に参入することを決意しました。

2024-

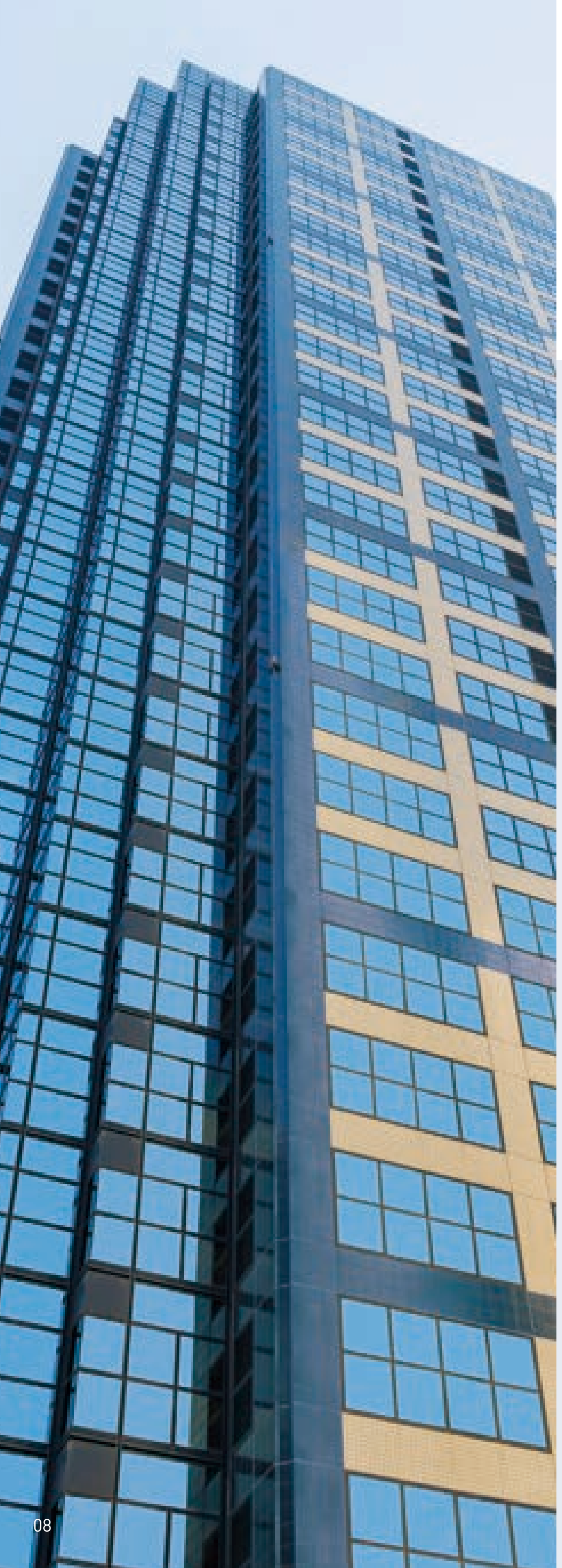
ホールディングスという進化

2020年代に入り、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行をはじめ、社会やビジネス環境は急速に変化しています。こうした変化に対応するためには、個々の企業が単独で事業を展開するのではなく、グループ全体で力を合わせることが不可欠と考え、ジーエルテクノホールディングス株式会社が発足しました。

TOPIC

ジーエルテクノの歴史の原点

創業者は会社を社員全員で作り上げていくものと考えていました。経営に関する自分の理想を冊子にまとめて全社員に配布し、理想の企業づくりを呼びかけました。その冊子には「非同族会社の成立」や「経営者は私欲に負けない」「利益は会社、株主、社員、社会に公正に分配する」などの理念が強調されていました。この想いは50年以上が経過した現在でも、ジーエルテクノホールディングス株式会社となったグループ企業全体に受け継がれています。



GROUP COMPAN IES

それぞれの強みを最大限に活かし、新たな価値の創造に挑む。

分析機器事業

クロマトグラフィーの技術で
あらゆる分析を支える

分析装置や、その装置に欠かせないカラムなど各種消耗品の企画、開発、生産、販売、サポートまでを一貫対応しています。医療、食品、環境、石油化学、鉄鋼など、幅広い分野の研究機関において、日夜行われている成分分析をさまざまな角度から支えています。

クロマトグラフィー関連消耗品

ガスクロマトグラフ

試料前処理装置

半導体事業

最先端の加工技術で
世界の半導体製造を支える

半導体製造装置用の高純度石英ガラスと結晶シリコンパーツの製造・販売を主力とし、業界の技術革新を支えています。世界トップクラスの品質と安定供給を実現する厳格な生産体制を整え、独自の技術開発力で時代の変化に対応するモノづくりに取り組んでいます。

機械加工

火炎加工

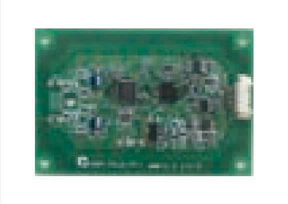
拡散接合

シリコン加工

自動認識事業

非接触ICカード技術で
より快適な社会を実現する

ICタグの情報を非接触で読み書きする「自動認識技術(RFID)」のパイオニア企業として、30年以上にわたり業界を牽引。先進の半導体技術、センサ技術、情報通信技術を駆使し、自動認識技術のさらなる可能性を追求することで、21世紀の情報化社会をより快適なものに変えていきます。



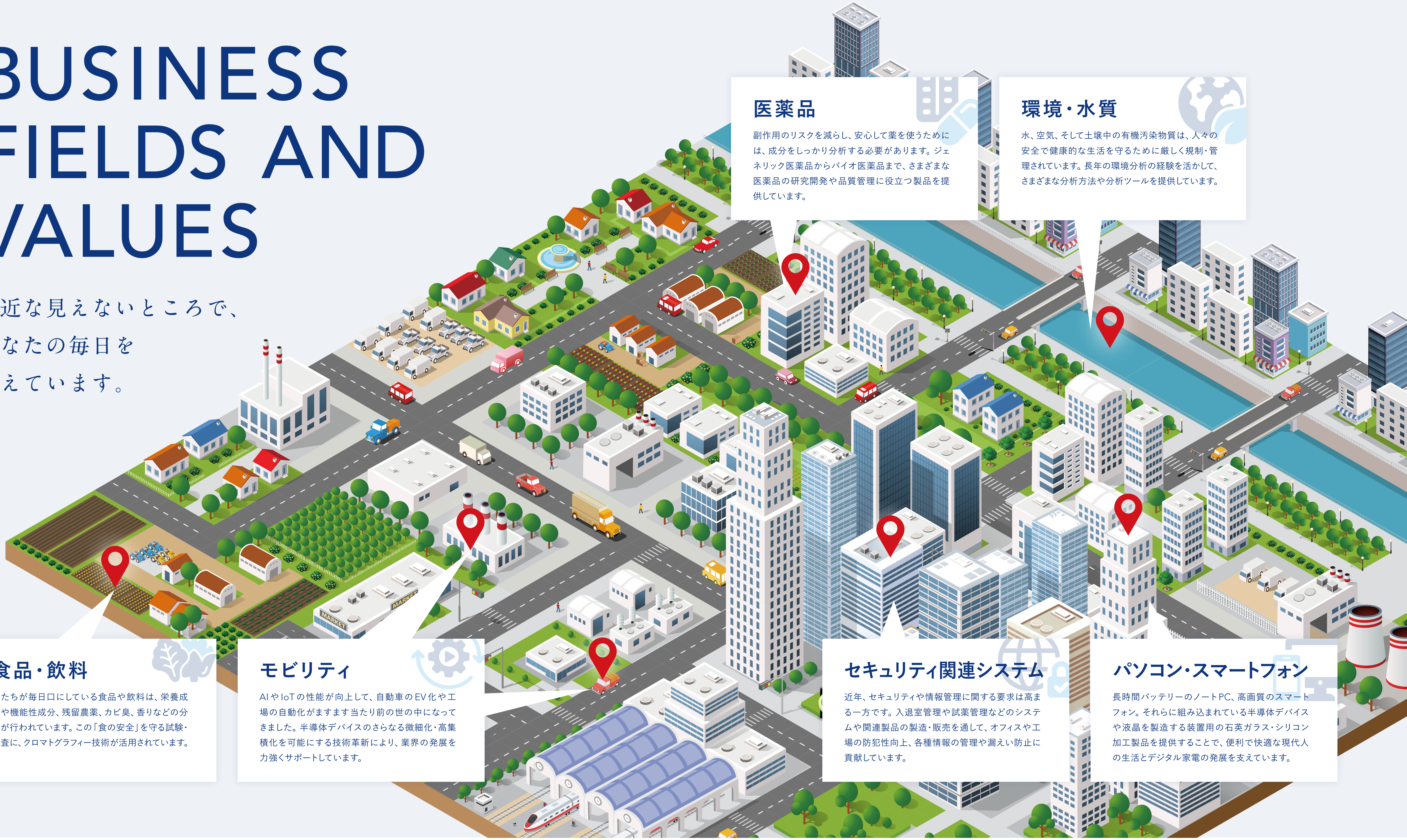
機器組込型リーダライタ

壁付型リーダライタ

鍵管理ボックス

BUSINESS FIELDS AND VALUES

身近な見えないところで、
あなたの毎日を
支えています。



医薬品

副作用のリスクを減らし、安心して薬を使うためには、成分をしっかり分析する必要があります。ジェネリック医薬品からバイオ医薬品まで、さまざまな医薬品の研究開発や品質管理に役立つ製品を提供しています。

環境・水質

水、空気、そして土壌中の有機汚染物質は、人々の安全で健康的な生活を守るために厳しく規制・管理されています。長年の環境分析の経験を活かして、さまざまな分析方法や分析ツールを提供しています。

食品・飲料

私たちが毎日口にしている食品や飲料は、栄養成分や機能性成分、残留農薬、カビ臭、香りなどの分析が行われています。この「食の安全」を守る試験・検査に、クロマトグラフィー技術が活用されています。

モビリティ

AIやIoTの性能が向上して、自動車のEV化や工場の自動化がますます当たり前の世の中になってきました。半導体デバイスのさらなる微細化・高集積化を可能にする技術革新により、業界の発展を力強くサポートしています。

セキュリティ関連システム

近年、セキュリティや情報管理に関する要求は高まる一方です。入退室管理や試薬管理などのシステムや関連製品の製造・販売を通して、オフィスや工場の防犯性向上、各種情報の管理や漏えい防止に貢献しています。

パソコン・スマートフォン

長時間バッテリーのノートPC、高画質のスマートフォン。それらに組み込まれている半導体デバイスや液晶を製造する装置用の石英ガラス・シリコン加工製品を提供することで、便利で快適な現代人の生活とデジタル家電の発展を支えています。

数字でわかるジーエルテクノ

創立年	連結子会社	売上高（連結）	営業利益（連結）	従業員数
1968年	11社	約400億円	約60億円	約1200名

SUSTAINABILITY

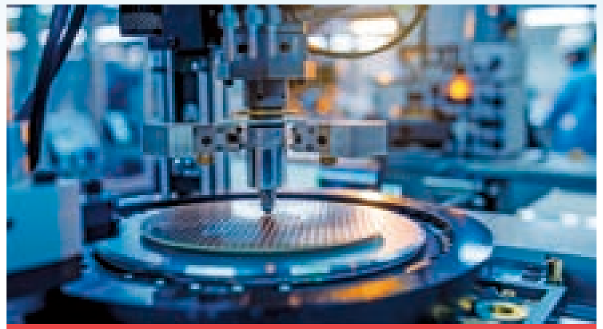
製品・サービスの提供を通して
健康で安全・安心な暮らしを支えます。

カーボンニュートラル社会に向けて
環境評価技術への貢献

次世代エネルギーやカーボンニュートラルの分野では、研究の成果を評価したり、エネルギー効率を判定するために、水素やアンモニアなどの分析が必要となります。ジーエルサイエンス株式会社は、お客様のニーズに応じたオーダーメイドの特注装置を開発・製造・販売することで、カーボンニュートラルな社会の実現に貢献しています。

より健康に生活できる社会に向けて
PFAS分析への貢献

有機フッ素化合物(PFAS)は、フッ素系の撥水剤、防水剤、グリースなどに使われており、分解されにくく環境中に長く残ると言われている物質です。ジーエルサイエンス株式会社は、水道水、飲料水、排水、食品中のPFAS分析に関する製品・サービスを提供することで、健康で安心な社会に貢献しています。



安心・便利なデジタル社会のために
半導体製造への貢献

半導体はインフラ整備や安全保障にも大きく貢献しており、私たちの生活に欠かせない存在です。その半導体製造装置の部材には、熱に強く薬品に侵されにくい素材が使われています。テクノクオーツ株式会社は、加工が難しい素材を、高い精度で加工した部材を提供することで、安心・便利な社会の実現に貢献しています。

もっと安全・安心が守られる社会へ
デジタル活用への貢献

マイナンバーカードは、身分証明書として使えるだけでなく、自治体サービスやe-Taxなどの電子申請にも利用できるカードです。ジーエルソリューションズ株式会社は、電子申請や健康保険証利用時にデータを読み込む機器を提供することで、安全で便利なデータ共有ができる社会の実現に貢献しています。

経営理念実現に向けた企業価値向上

地球環境保全への貢献、多様な人材活躍の推進、地域貢献活動の推進を柱として経営理念実現に向けた企業価値向上に取り組んでいます。

地球環境保全への貢献

持続可能な地球環境のための活動を支援します。

WWFジャパンを法人会員として支援
(ジーエルテクノホールディングス)

多様な人材活躍の推進

人権を尊重し、人を育て、活かし、社会に貢献する人づくりに取り組み続けます。

くるみん認定(ジーエルサイエンス)
健康優良企業「銀の認定」(ジーエルサイエンス・テクノクオーツ)

地域貢献活動の推進

社会と共にさらなる発展と成長を目指し、よりよい信頼関係の構築に取り組みます。

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の活用
(ジーエルサイエンス・テクノクオーツ)

NETWORK

世界に広がるグループ　ネットワーク

ジーエルテクノホールディングス株式会社

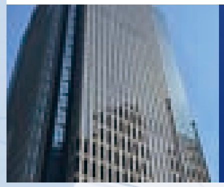
GL Sciences

ジーエルサイエンス株式会社

東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー30F
設立 1968年2月

- 株式会社フロム
- 株式会社グロース
- 技尔(上海)商貿有限公司
- GL Sciences B.V.
- GL Sciences, Inc.

TECHNO QUARTZ INC.



テクノクオーツ株式会社

東京都中野区本町1-32-2
ハーモニータワー12F
設立 1976年10月

- アイシンテック株式会社
- 杭州泰谷諾石英有限公司
- GL TECHNO America, Inc.

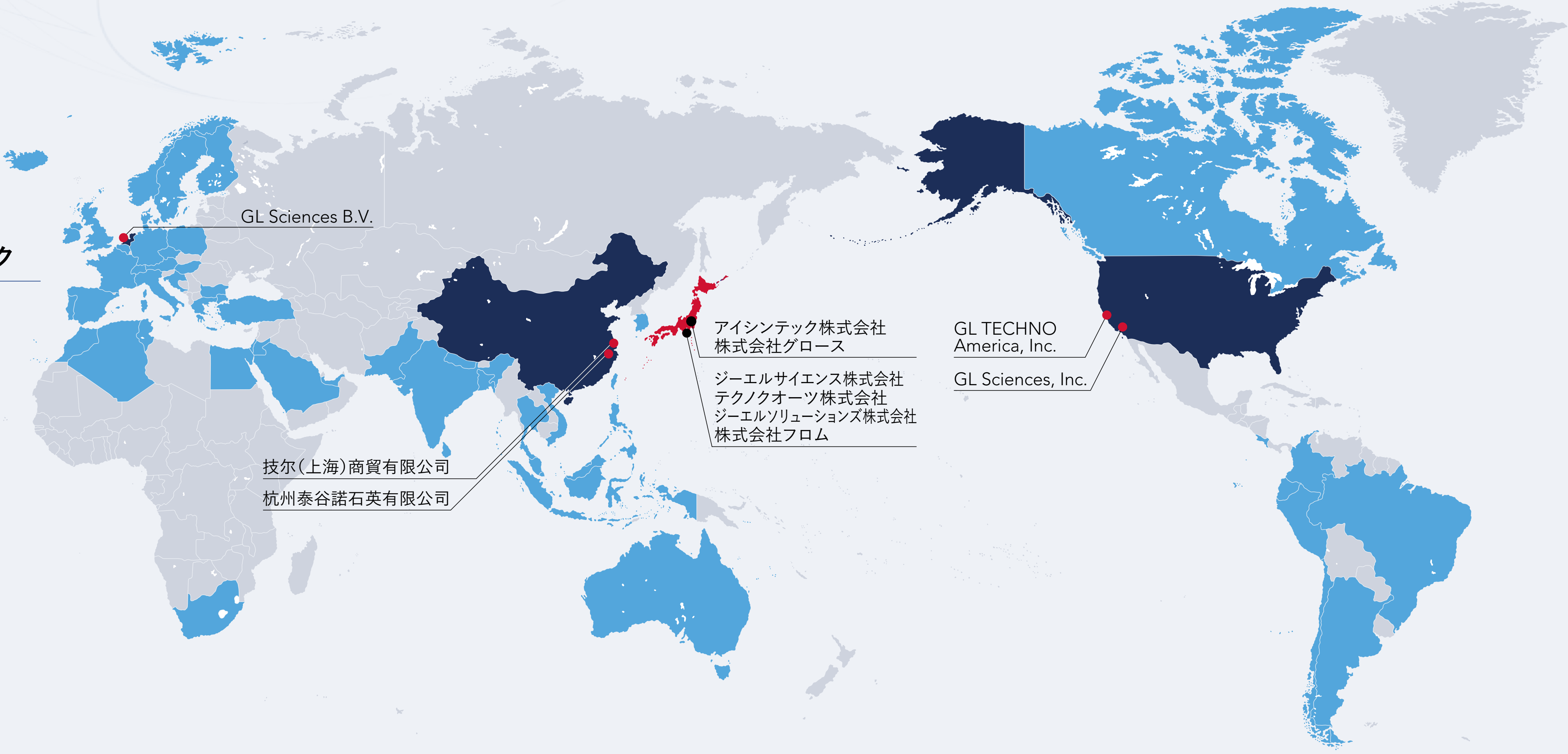
GL Solutions

ジーエルソリューションズ株式会社

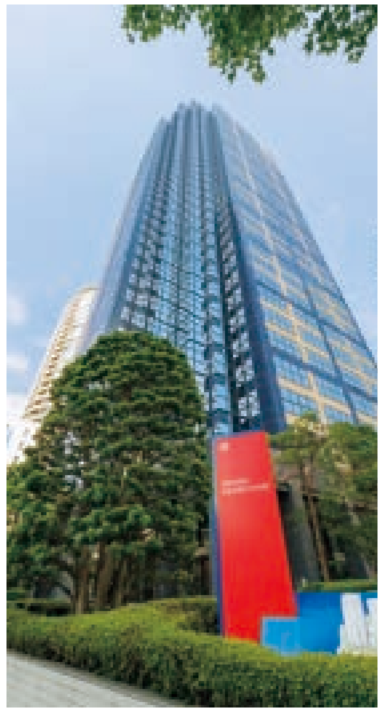
東京都台東区松が谷1-3-5
JPR上野イーストビルG1
設立 2013年4月

海外ネットワーク

■ = 海外拠点
■ = 海外代理店



OUTLINE

会社概要

商　　号	ジーエルテクノホールディングス株式会社
設　　立	2024年10月1日
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード:255A）
本　　社	〒163-1130 東京都新宿区西新宿六丁目22番1号 新宿スクエアタワー30階 03-4212-6677（代表）
資 本 金	300百万円
役　　員	代表取締役社長　長見 善博 代表取締役副社長　園田 育伸 取締役　芹澤 修 取締役　常勤監査等委員　齋藤 隆広 取締役　監査等委員　永沢 裕美子 取締役　監査等委員　森田 岳人